

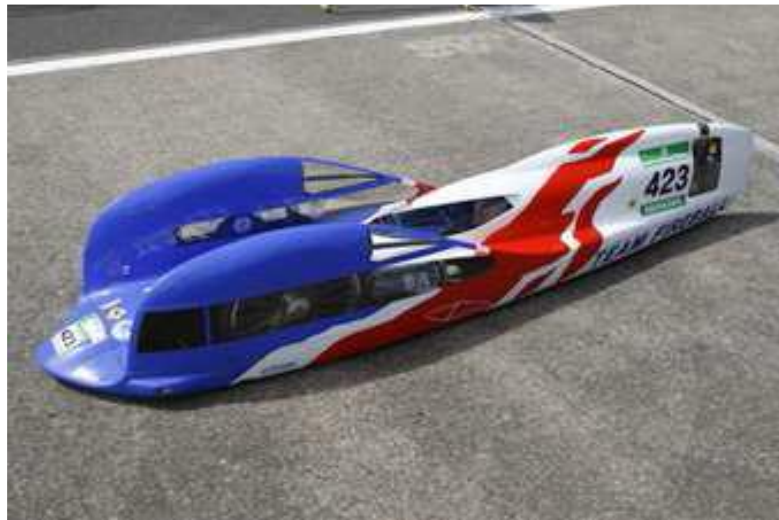
Supermileage Car Challenge HIROSHIMA 2017 チーム紹介

1 チームファイアボール（愛知県）

毎回この大会の目標である自己記録の更新に挑戦していますが、実現できていないチームファイアボールです。今年はドライバー3人体制で臨みます。

このコースではドライバーの体重が記録に与える影響大で、誰が減量に成功するかにかかっています。（申し訳ありませんが、マシンの方は増量中です。）

猛暑の中、いつも大変な競技ですが、バーベキューを挟んで2日間頑張りましょう！



2 Team With You（愛知県）

愛知県の Team With You です。昨年はパンクに悩まされ、残念ながら自己記録の更新成らず。今年はチーム結成20周年の記念すべき年でもあり、なんとしても 3,000km/L を超えるようがんばります。

また、夜の部もみなさんとの交流を楽しみたいと思いますのでよろしくお願いします。
面白いネタの仕込みはありませんが気軽に声をかけてください。



3 富士エコラン・チーム白糸

昨年に引き続き、2回目の参戦となります。前回は初参戦と言う事で右も左も分からない中、皆様にサポート頂き何とか記録を残すことが出来ました。

初めて全重量計測を経験し、その正確性と簡便性に感銘を受けました。自己の記録が正確に評価出来る事がこれ程競技を楽しくさせるものなのかと改めて思いました。全重量計測を他の大会でも普及させて行きたいと考えております。皆様のご協力をお願い致します。

今年の目標は自己記録の更新です。昨年の仕様に比べ、ドライバーをサポートするデバイスを追加したので安定した記録を残したいと思っております。エンジン仕様もガスシール性の向上と吸入経路の見直しを行い効率UPを狙っています。

また今年は関東で活躍しているチームにも声を掛けています。皆さんと一緒に広島大会を盛り上げて行きたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。



4 名城大学 SPICA(愛知県)

6 名城大学 MEGV2004(愛知県)

名城大学エコノパワークラブは、設立から 30 年以上の歴史を持つクラブです。現在は SPICA と MEGV2004 の 2 チームで活動しています。

私たち MEGV2004 は、2004 年に制作された車両を改良してきましたが、今年は新フレームを製作して今大会には新フレームでの参戦の予定です。

昨年は 2307.8km/L という記録だったので、今年は 2400km/L 以上の記録を目標に頑張ります。



81 Clean Diesel Team

兵庫県立但馬技術大学校自動車部は、自動車整備士を目指す学生たちが学んだ知識や技術を実践する場として、省エネカーレースへの挑戦を課題に活動しています。国内では珍しいディーゼルエンジンで省エネカーレースに挑戦するチームです。使用燃料に関しても、軽油にこだわらず FAME などを使用おり、国内外の省エネカーレースに挑戦しています。

今年は、3月16日～19日にシンガポールで開催された“Shell Eco-marathon Asia 2017”に挑戦し、プロトタイプ・内燃機関において2位になりました。レギュレーション変更により燃料によるクラス分けがなくなり、ガソリン車やエタノール車と直接対決となったのですが、完敗でした。

今年の広島大会では、2013年で途切れた FAME を使用しての記録更新を目指します。目標記録を 2,600km/L と設定し、金沢工業大学さん、名城大学さんに負けないように頑張ります。あと、ガソリン車のトップチームとの差を可能な限り縮められるように頑張ります。あたたかいご声援をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、当方の活動を支援して下さるサポート企業の皆様に感謝申し上げます。



9 みみっちーず(滋賀県)

エコランチームみみっちーずです。2004 年より滋賀県から参加しています。

この広島大会は高成績が望める大会ですので、毎年楽しみにしています。過去この大会の記録は、1,518Km/L(2009 年)で、ここ最近更新できていないので、何としても記録更新したいです。目標は 1,700 あたりかなあ・・・

ベビーカーに乗って、かーちゃんの応援をしていた娘が、今年からドライバーとして乗車します。皆さんに迷惑かけないように走らせます。もちろん、サブドライバーには清悟が控えています。

では、皆さんよろしくお願いいいたします。

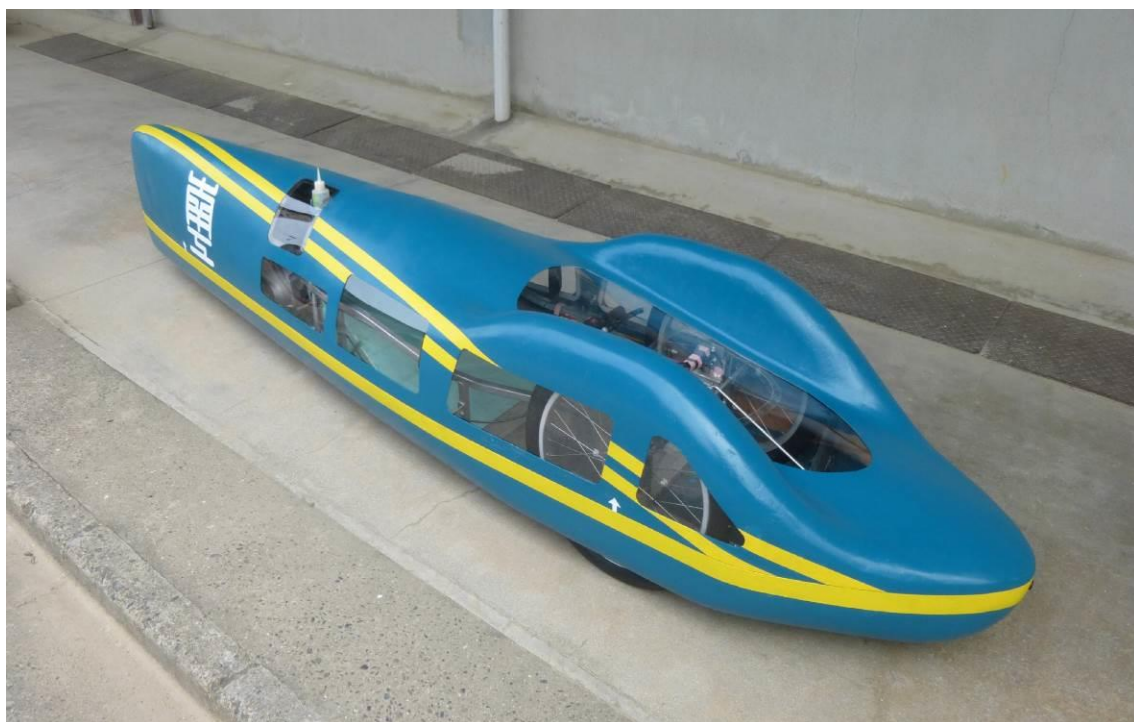


10 山口県立南陽工業高校 科学研究部

南陽工業高校科学研究部は、1年生3名、2年生2名、3年生2名の計7名で活動しており、ものづくりの基本を学びながら日々楽しく活動しています。エコランカーの製作は2012年より開始し、今年で6年目を迎えました。

今年度は新しいボディを製作し、空気抵抗の低減や視界の改善を図りました。また、エンジンは点火方式を変更し、配線を大幅に減らしたことで信頼性を高めました。本大会は2度目の参加ですが、前回この大会で出したチーム記録を超えられるように頑張ります！！

暑さが厳しい時期ですが、熱中症に気を付けながら二日間楽しみたいと思います。よろしくお願いします。



12 松江高専 A(島根県)

私たち松江高専は、エコラン活動を始めて 16 年になります。現在までの最高記録は、797km/l です。

松江高専の特徴は、毎年新しいマシンを製作して、競技に参加していることです。私たちのチームが去年参加した際は、エンジンの不調で完走することができませんでした。そのため、前回の大会後からの新マシン製作では、大会や練習走行での悪いところを改善し、大会で 500 k m/l を目標としてマシンを製作してきました。

マシンの製作時には、多くの問題が起き思うように製作が進まないこともありましたが、無事完成させ走行することができました。また、練習走行では去年の記録を超えることができました。

今回の大会は、600 k m/l を目標として大会に挑みます。よろしくお願いします。



13 島根県立江津工業高等学校 A チーム

江津工業高校Aチームです。私たちのチームは、3年と1年で構成されています。

私たちの車は、10年前に先輩方が作った車です。作った当初は1000km/ℓオーバーは当たり前だったそうですが、長年の使用によってどんどん性能が落ちています。（僕たち後輩が壊しているのも原因かも？）

今年は昨年の敗因だった、チェーン外れの原因を追究し、ドグクラッチの設計を見直してチェーンラインがずれないように工夫をしました。あと、運転技術の未熟さで他のチームに迷惑をかけてしまったので、しっかりと練習走行をして運転技術を磨いて望みたいと思います。

僕たち3年生にとっては、最後のエコマイレッジカーの大会なので、1000km/ℓオーバーが出せるように頑張りたいです。そして先輩方を越せるような走りをしたいと思います。



14 島根県立江津工業高等学校 B チーム

江津工業高校Bチームです。私たちのチームは、2年で構成されており、昨年に続いて2回目のエントリーです。

私たちの車は、昨年度、10年ぶりに新しく作り直した車です。前輪を小径タイヤにして、空気抵抗の軽減を図りました。また、昨年の敗因であるチェーン外れの原因を調べ、ドグクラッチの設計を見直し、チェーンラインがずれないように工夫をしました。その他、各部の操作性を上げて運転しやすい車にしました。

先生の指示のままで作った車ですが、大会までにもう少しこの車のことを勉強して、自分たちだけで、もっと性能が上がるよう改良していき、最高の形にもっていかれたらと思います。

未熟なチームですが、いい結果が出せるように頑張りたいです。欲を言えば、入賞をして景品を持って帰りたいと思っています。



15 松江高専 team B

松江工業高等専門学校は、2001 年よりエコランに参加しはじめ 16 年目を迎えます。過去の記録は、800 k m/L が最高です。しかし、このチーム・メンバーでの参戦は初めてなので、目標は完走することです。燃費は 300km/L を目指します。

松江工業高等専門学校では、毎年新しいマシンを作り参戦しています。今回のマシンは昨年の 9 月から部品の加工を始めました。新品のエンジンを使用することになったため一度分解し、軽量化のためトランスミッションの部分を切り落とす作業を行いました。また、このマシンの特徴はいくつかあり、一つは 14 インチ幅広タイヤ、ワンウェイクラッチを搭載したことです。そして、スプロケットを小型化しつつギア比を変更しトルク増加を狙いました。

初めての設計製作だったので初期トラブルが多く発生しましたが、一つひとつ改良してきました。チーム全員でマシンが完走できるよう頑張ります。



16 ATJ

株式会社オートテックジャパン エコラン部は、2008年からエコランへの挑戦を開始し、今年で10年目の活動になります。10年目という節目にスーパー マイレージカーチャレンジへの参加を決めました。

全重量計測で記録を計測できる素晴らしい機会であり、自分たちの正確な実力を把握し、さらなる記録向上を狙っていきたいと思います。

皆様の技術を直に見られる機会なので、技術交流会も楽しみにしております。よろしくお願い致します。



17 KIT エコランプロジェクト

金沢工業大学夢考房エコランプロジェクトは1997年に自動車等に興味のある学生有志が集まり発足しました。約10年前にオリジナルエンジンの製作が始まり、現在に至るまでオリジナルエンジンの改良を進めています。

昨年に新しく世界大会仕様の新車体”Welt”を製作しました。エンジンの仕様を 35cc の SOHC エンジンから 40.5cc の DOHC エンジンに上げトルクアップを狙いましたが、ピストンピンが燃焼圧力に耐え切れずに曲がってしまいエンジンの再製作となりました。

ピストン、コンロッドなどの再製作も終わり、万全の状態で大会に挑み記録を狙っていききたいと思います。



18 長野高専 Selene

長野高専エコノパワー部です。私たちの始まりは、1996 年。長野高専の学園祭『工嶺祭』のクラス企画として本田宗一郎杯 Honda エコノパワー燃費競技全国大会に参加しました。その先祖の人々が作ったマシンの名前は『WEGWEISER』、ドイツ語で「道標」という意味でした。始まりには相応しい名前で私たちのマシンの原点となっています。

今回出場する Selene は設計・製作から 5 年目となるマシンです。部のマシンの中で最高の記録を持っています。記録更新できるよう精一杯頑張ります。



19 博工 B

福岡市立博多工業高等学校 省エネルギー研究部です。スーパーマイレージカーチャレンジには 10 年ぶりの参加となり、現メンバーでは初めての参加となります。

大会直前に FI システムが故障し、今回はキャブレッター車での参加となります。今年 5 月に実施されたホンダエコマイレージチャレンジに出場し、キャブレッター車でウェットコンディションながら 512km/l の記録を出すことができた車両です。今回の出場にあたり、シリンダ・ピストンの見直し、カウルの軽量化などを実施しました。

過去に同じ車両で 1500km/l に近い記録を出しているようですので、その記録を更新することを目標にして頑張りたいと思います。



98 FANCY CAROL（広島県）

1988 チーム結成以来、今年で 28 年を迎えます。当初は高低差 33m の鈴鹿サーキットで高速滑走、登坂仕様のマシン製作に没頭しておりました。

その後、本場ヨーロッパに遠征し、7 年間世界の強豪相手に平坦なサーキットで世界記録を夢中になって競い合いました。この間、走行抵抗低減の研究成果を反映した新型車両を順次 6 台製作し、オリジナルの超小型高効率エンジンを製作しました。

記録樹立後は、本拠地であるこの広島大会をメインにこれまでの開発に加えて、計測器の開発、バイオ燃料の研究やモノづくりの普及、後進の育成に力を注いでおります。老体ですがまだまだ現役です。

今年から学生ドライバーがメンバーに加わり、新規一転、記録に挑戦します。

